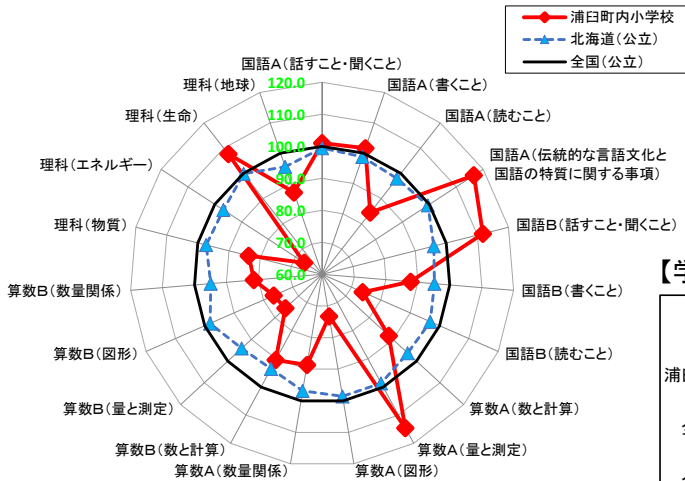


浦臼町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:12人)

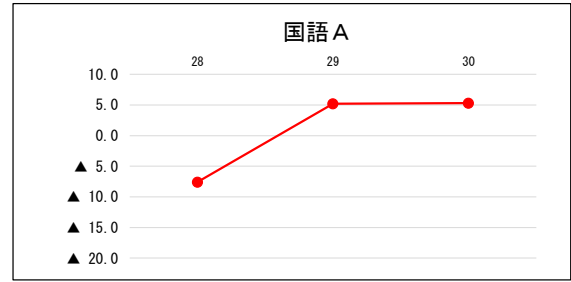
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

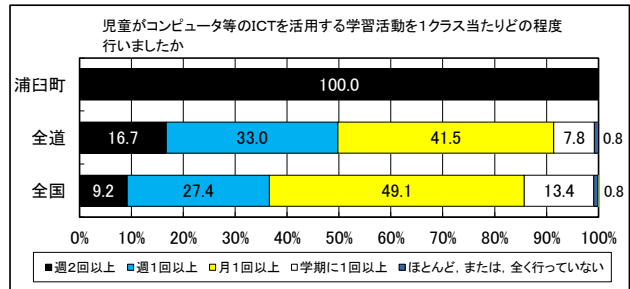


【平均正答率の全国との差の推移】

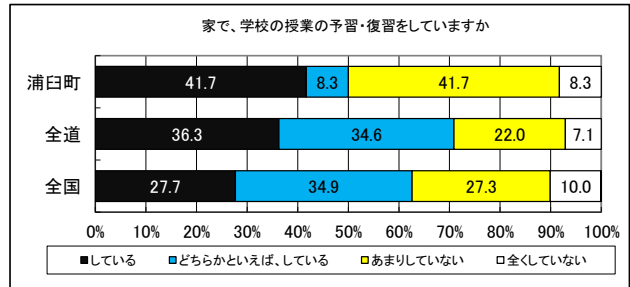
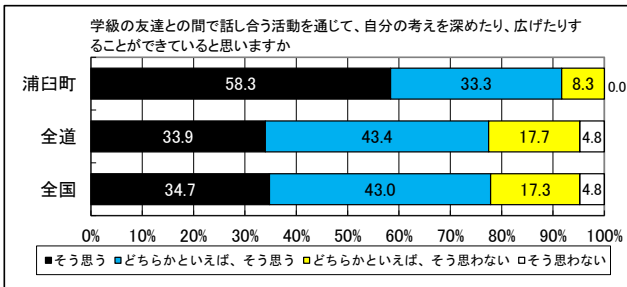
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生命」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを活用する学習活動を1クラス当たり週2回以上行うなど、日常の授業改善を図った結果、国語Aで全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統一した授業スタイル、指導方法を確立した結果、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童がコンピュータ等のICTを活用する学習活動を1クラス当たり週2回以上行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手引を活用し家庭と連携した家庭学習の取組の充実を図った結果、家で、学校の授業の予習・復習をしている児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【浦臼町の学力向上策】

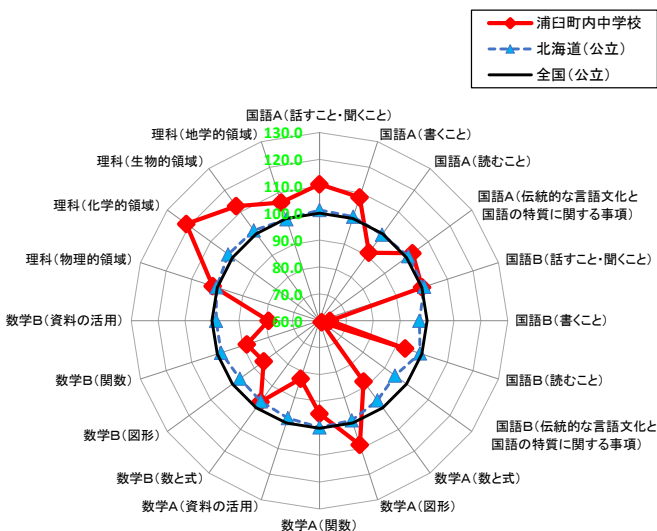
- ◎ 小中連携による統一した授業スタイル、学習規律、指導方法の確立
- ◎ 手引を活用し家庭と連携した家庭学習の取組の充実
- ◎ 小中学生への英語・漢字・数学算数検定料の助成
- ◎ コミュニティ・スクール導入による家庭と地域、学校が連携した学校づくりの推進
- ◎ 町費負担教員加配のチーム・ティーチングによる少人数指導の充実
- ◎ 小1プロブレムの未然防止に向けた幼小中間の乗り入れ授業の実践や教職員の情報共有
- ◎ ICT機器の効果的な活用による授業改善の推進
- ◎ ALTの支援体制の整備

浦臼町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:10人)

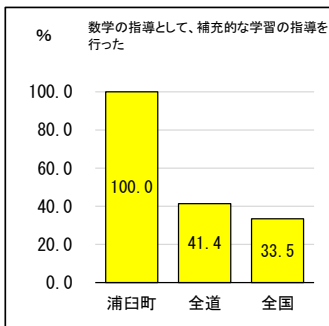
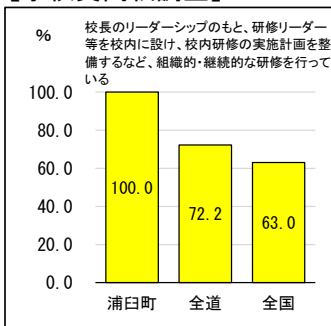
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

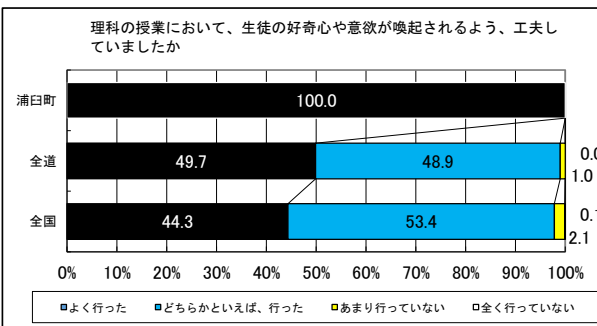
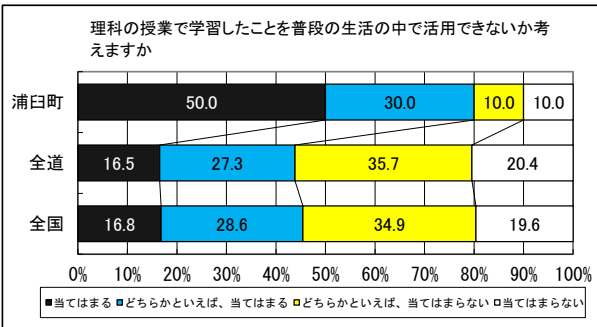
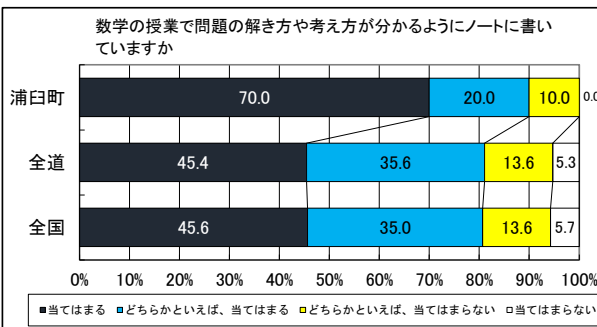
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長のリーダーシップのもと、組織的・継続的な研修を行った結果、日常の授業改善が図られ、国語A、理科で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている生徒の割合が、全国を上回るとともに、数学Bでは、前年度と比較して、全国との差が縮まったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的・継続的な研修を行った。 ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導を行った。 ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう、工夫していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫した結果、学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【浦臼町の学力向上策】

- ◎ コミュニティ・スクール導入による家庭と地域、学校が連携した学校づくりの推進
- ◎ 小中学生への英語・漢字・数学算数検定料の助成
- ◎ 小中連携による統一した授業スタイル、学習規律、指導方法の確立
- ◎ 中1ギャップの未然防止に向けた幼小中間の乗り入れ授業の実践や教職員の情報共有
- ◎ ICT機器の効果的な活用による授業改善の推進
- ◎ 中学校におけるALTの通年配置